

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9405 URL https://corp.asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)沖中 進
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)上田 博一 (TEL)06(6458)5321
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	78,344	△5.5	2,694	△20.5	3,033	△16.5	△930	—
2020年3月期	82,937	1.2	3,388	△20.5	3,633	△20.9	2,278	△39.1
(注) 包括利益	2021年3月期 1,105百万円(35.3%)		2020年3月期 817百万円(△78.8%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△22.69	—	△1.4	2.6	3.4
2020年3月期	55.63	—	3.5	3.3	4.1
(参考) 持分法投資損益	2021年3月期 一百万円		2020年3月期 一百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	119,079	69,700	55.5	1,609.44
2020年3月期	114,786	69,091	56.8	1,591.64
(参考) 自己資本	2021年3月期 66,035百万円		2020年3月期 65,230百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,952	△10,311	4,583	26,739
2020年3月期	4,546	2,655	3,203	26,643

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00	737	32.4	1.1
2021年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	410	—	0.6
2022年3月期(予想)	—	5.00	—	6.00	11.00		28.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	4.7	2,300	△14.6	2,500	△17.6	1,600	—	39.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	41,833,000株	2020年3月期	41,833,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	802,674株	2020年3月期	850,078株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	41,015,725株	2020年3月期	40,956,135株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,457	△4.5	478	△52.6	633	△44.4	△2,253	—
2020年3月期	5,718	8.4	1,009	10.4	1,139	△4.3	1,457	54.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△54.94	—
2020年3月期	35.60	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	62,546		50,851		81.3	1,239.36		
2020年3月期	58,966		52,432		88.9	1,279.37		

(参考) 自己資本 2021年3月期 50,851百万円 2020年3月期 52,432百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2021年5月17日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会（オンライン）を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催当日の午前10時に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の変動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の日本経済は、世界経済同様、新型コロナウイルス感染拡大に翻弄され続け、悪化と小幅な回復を繰り返しています。ワクチン接種は開始されたものの、なおも収束が見通せず、先行きは非常に不透明な状況です。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送事業の売上高は、主力のテレビスポット収入が大きく減少したため、減収となりました。ハウジング事業の売上高は、新型コロナウイルスの影響を受けたものの、不動産販売が成立したことにより増収となりました。ゴルフ事業の売上高は、新型コロナウイルスの影響を受けて来場者数が減少し、プレー収入が減少したこと等により、減収となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は783億4千4百万円となり、前年同期に比べて45億9千2百万円(△5.5%)の減収となりました。一方、費用面では売上原価が523億9千3百万円で、前年同期に比べて25億6千6百万円(△4.7%)減少しました。販売費及び一般管理費については232億5千6百万円となり、13億3千2百万円(△5.4%)減少しました。この結果、営業利益は26億9千4百万円となり、6億9千4百万円(△20.5%)の減益、経常利益は30億3千3百万円で5億9千9百万円(△16.5%)の減益となりました。また投資有価証券評価損等による特別損失34億4千5百万円を計上しました。以上の結果、税金等調整前当期純利益は2億5千6百万円で34億3千7百万円(△93.1%)の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純損失は9億3千万円で32億9百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

[放送事業]

放送事業の売上高は646億2百万円となり、前年同期に比べ50億2百万円(△7.2%)の減収となりました。主力のスポット収入が減収となったことが主な要因です。一方、営業費用は、番組費等の減少により、7.1%減少しました。この結果、営業利益は21億8千6百万円となり、3億3千万円(△13.1%)の減益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は129億5千8百万円となり、前年同期に比べ5億8千6百万円(4.7%)の増収となりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う休園・休館対応の一方で、不動産販売が大きく寄与したこと等によります。一方、営業費用は、不動産販売に伴う原価計上等により7.2%増加しました。この結果、営業利益は8億7千4百万円となり、前年同期に比べて2億2千7百万円(△20.6%)の減益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は7億8千3百万円となり、前年同期に比べ1億7千6百万円(△18.4%)の減収となりました。新型コロナウイルスの影響による来場者数の減少が主な要因です。一方、営業費用は、諸経費や労務費等の減少により、10.6%減少しました。この結果、営業損失は5千2百万円となり、前年同期に比べて1億2千4百万円の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は前連結会計年度末に比べて42億9千3百万円増加し、1,190億7千9百万円となりました。土地の購入等により固定資産が増加したこと等によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて36億8千3百万円増加し、493億7千8百万円となりました。社債の発行が主な要因です。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて6億9百万円増加し、697億円となりました。所有する上場株式の時価上昇に伴って、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により59億5千2百万円の収入となり、投資活動により103億1千1百万円の支出となり、財務活動により45億8千3百万円の収入となりました。この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度の期末残高は、前連結会計年度末より9千5百万円増加の267億3千9百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の減少や減価償却費の計上等により59億5千2百万円の収入（前年同期は45億4千6百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や投資有価証券の取得による支出により103億1千1百万円の支出（前年同期は26億5千5百万円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により45億8千3百万円の収入（前年同期は32億3百万円の収入）となりました。

(4) 今後の見通し

現在、新型コロナウイルス感染症収束の時期や収束後の経済活動の回復状態等が非常に見通しにくい状況にあります。

翌連結会計年度の日本経済の見通しにつきましては、非常に不透明な状況と言わざるを得ません。このような中、当社グループでは、主力の放送事業におきましては視聴率向上に努めるとともに、コンテンツ関連事業のさらなる拡充に向けた投資、DX投資、地域創生やSDGs（持続可能な開発目標）等への取組を積極的に行ってまいります。

翌連結会計年度の業績は、売上高が820億円、営業利益は23億円、経常利益は25億円、親会社株主に帰属する当期純利益は16億円と予想しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,048	22,362
受取手形及び売掛金	12,825	13,219
有価証券	204	5,621
たな卸資産	4,668	3,011
未収還付法人税等	262	173
その他	2,314	2,292
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	47,307	46,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,744	35,490
減価償却累計額	△16,348	△16,035
建物及び構築物(純額)	18,396	19,454
機械装置及び運搬具	21,701	21,517
減価償却累計額	△15,630	△16,503
機械装置及び運搬具(純額)	6,070	5,013
工具、器具及び備品	1,910	1,902
減価償却累計額	△1,417	△1,396
工具、器具及び備品(純額)	493	506
土地	10,363	12,543
リース資産	108	143
減価償却累計額	△39	△65
リース資産(純額)	69	78
建設仮勘定	1,551	2,164
有形固定資産合計	36,944	39,760
無形固定資産		
ソフトウェア	1,195	1,145
ソフトウェア仮勘定	144	503
のれん	22	1,203
その他	122	142
無形固定資産合計	1,485	2,995
投資その他の資産		
投資有価証券	17,299	18,606
長期貸付金	108	104
長期前払費用	1,086	970
繰延税金資産	8,255	7,391
その他	2,310	2,575
貸倒引当金	△35	△33
投資その他の資産合計	29,024	29,614
固定資産合計	67,454	72,370
繰延資産		
社債発行費	24	44
繰延資産合計	24	44
資産合計	114,786	119,079

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	586	564
1年内償還予定の社債	26	26
リース債務	15	20
未払金	5,970	6,615
未払費用	1,724	1,782
未払法人税等	567	1,060
役員賞与引当金	102	68
会場閉鎖損失引当金	272	-
その他	4,383	4,974
流動負債合計	13,647	15,112
固定負債		
長期借入金	931	1,200
社債	5,065	10,039
リース債務	51	60
退職給付に係る負債	16,512	14,111
長期預り保証金	7,486	6,799
繰延税金負債	988	1,131
その他	1,011	923
固定負債合計	32,047	34,266
負債合計	45,694	49,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	5,847	5,862
利益剰余金	54,415	52,910
自己株式	△426	△402
株主資本合計	65,135	63,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,941	3,320
為替換算調整勘定	-	△129
退職給付に係る調整累計額	△1,846	△825
その他の包括利益累計額合計	94	2,365
新株予約権	0	-
非支配株主持分	3,860	3,664
純資産合計	69,091	69,700
負債純資産合計	114,786	119,079

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	82,937	78,344
売上原価	54,959	52,393
売上総利益	27,977	25,951
販売費及び一般管理費	24,588	23,256
営業利益	3,388	2,694
営業外収益		
受取利息及び配当金	247	205
補助金収入	15	154
その他	149	132
営業外収益合計	412	492
営業外費用		
支払利息	20	29
固定資産処分損	8	34
投資事業組合運用損	49	60
匿名組合投資損失	64	4
その他	25	23
営業外費用合計	168	153
経常利益	3,633	3,033
特別利益		
固定資産売却益	1,089	-
投資有価証券売却益	747	607
会場閉鎖損失引当金戻入益	-	61
特別利益合計	1,837	668
特別損失		
投資有価証券評価損	-	3,202
関係会社株式評価損	19	110
出資金評価損	-	49
会場閉鎖損失	943	-
減損損失	566	24
固定資産売却損	167	-
特別退職金	80	57
特別損失合計	1,776	3,445
税金等調整前当期純利益	3,694	256
法人税、住民税及び事業税	1,222	1,244
法人税等調整額	371	185
法人税等合計	1,594	1,429
当期純利益又は当期純損失(△)	2,099	△1,173
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△179	△242
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	2,278	△930

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	2,099	△1,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,077	1,388
為替換算調整勘定	-	△130
退職給付に係る調整額	△205	1,021
その他の包括利益合計	△1,282	2,279
包括利益	817	1,105
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	995	1,340
非支配株主に係る包括利益	△178	△234

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,299	5,775	53,241	△470	63,846
当期変動額					
剰余金の配当			△1,104		△1,104
親会社株主に帰属する当期純利益			2,278		2,278
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		18		43	61
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		53			53
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	71	1,173	43	1,288
当期末残高	5,299	5,847	54,415	△426	65,135

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益 累計額合計			
当期首残高	3,018	-	△1,641	1,377	-	1,826	67,049
当期変動額							
剰余金の配当							△1,104
親会社株主に帰属する当期純利益							2,278
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							61
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							53
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,077	-	△205	△1,282	0	2,034	752
当期変動額合計	△1,077	-	△205	△1,282	0	2,034	2,041
当期末残高	1,941	-	△1,846	94	0	3,860	69,091

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,299	5,847	54,415	△426	65,135
当期変動額					
剰余金の配当			△573		△573
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△930		△930
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		15		23	38
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	15	△1,504	23	△1,465
当期末残高	5,299	5,862	52,910	△402	63,670

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,941	-	△1,846	94	0	3,860	69,091
当期変動額							
剰余金の配当				-			△573
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				-			△930
自己株式の取得				-			△0
自己株式の処分				-			38
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				-			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,379	△129	1,021	2,271	△0	△196	2,074
当期変動額合計	1,379	△129	1,021	2,271	△0	△196	609
当期末残高	3,320	△129	△825	2,365	-	3,664	69,700

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,694	256
減価償却費	3,223	3,088
減損損失	1,076	24
のれん償却額	40	52
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
会場閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	272	△272
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,229	△1,306
受取利息及び受取配当金	△247	△205
支払利息	20	29
有形固定資産売却損益 (△は益)	△922	-
有形固定資産除却損	8	34
投資有価証券売却損益 (△は益)	△747	△607
投資有価証券評価損益 (△は益)	19	3,202
関係会社株式評価損	-	110
出資金評価損	-	49
投資事業組合運用損益 (△は益)	49	60
匿名組合投資損益 (△は益)	64	4
売上債権の増減額 (△は増加)	1,248	△384
たな卸資産の増減額 (△は増加)	624	1,807
仕入債務の増減額 (△は減少)	△877	456
出資金の増減額 (△は増加)	△309	△279
その他	△24	167
小計	5,983	6,287
利息及び配当金の受取額	262	305
利息の支払額	△20	△28
法人税等の支払額	△1,679	△612
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,546	5,952

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△319	△295
定期預金の払戻による収入	323	277
有価証券の取得による支出	-	△19
有価証券の売却による収入	-	5
有形固定資産の取得による支出	△1,616	△6,116
有形固定資産の売却による収入	1,720	-
無形固定資産の取得による支出	△299	△373
資産除去債務の履行による支出	△315	-
投資有価証券の取得による支出	△326	△3,748
投資有価証券の売却による収入	874	640
投資有価証券の償還による収入	800	-
匿名組合出資金の払込による支出	△75	△100
匿名組合出資金の払戻による収入	10	95
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,597	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△276
事業譲受による支出	-	△277
貸付けによる支出	△10	△168
貸付金の回収による収入	14	46
その他	279	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,655	△10,311
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	140	1,000
長期借入金の返済による支出	△637	△813
社債の発行による収入	4,972	4,971
社債の償還による支出	△16	△26
非支配株主からの払込みによる収入	-	50
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,104	△573
非支配株主への配当金の支払額	△17	△11
リース債務の返済による支出	△14	△13
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△119	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,203	4,583
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△128
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,404	95
現金及び現金同等物の期首残高	16,239	26,643
現金及び現金同等物の期末残高	26,643	26,739

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、放送事業、ハウジング事業、ゴルフ事業を中心に事業活動を展開しており、当該3つの事業を報告セグメントとしております。

「放送事業」は、テレビ、ラジオ放送事業とその関連事業であり、「ハウジング事業」は、住宅展示場運営事業とその関連事業であり、「ゴルフ事業」はゴルフ場運営事業であります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	69,605	12,372	960	82,937	—	82,937
セグメント間の内部 売上高又は振替高	531	19	55	606	△606	—
計	70,136	12,391	1,016	83,543	△606	82,937
セグメント利益	2,516	1,101	72	3,690	△301	3,388
セグメント資産	69,072	15,063	10,896	95,031	19,754	114,786
その他の項目						
減価償却費	2,515	618	89	3,223	—	3,223
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,253	205	126	2,585	—	2,585

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント売上高の調整額△606百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
- (2) セグメント利益の調整額△301百万円は、報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用であります。
- (3) セグメント資産の調整額19,754百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産20,513百万円、セグメント間の債権債務消去金額△758百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金や投資有価証券であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却費及び増加額が含まれております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	64,602	12,958	783	78,344	—	78,344
セグメント間の内部 売上高又は振替高	435	19	7	463	△463	—
計	65,038	12,978	791	78,808	△463	78,344
セグメント利益又は損失 (△)	2,186	874	△52	3,008	△314	2,694
セグメント資産	68,361	14,283	10,726	93,372	25,707	119,079
その他の項目						
減価償却費	2,479	519	88	3,088	—	3,088
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,184	3,902	29	5,116	—	5,116

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント売上高の調整額△463百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
- (2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△314百万円は、報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用であります。
- (3) セグメント資産の調整額25,707百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産26,475百万円、セグメント間の債権債務消去金額△767百万円が含まれております。
全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金や投資有価証券であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益であります。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の償却費及び増加額が含まれております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計	全社・消去	合計
減損損失	423	653	—	1,076	—	1,076

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計	全社・消去	合計
減損損失	—	24	—	24	—	24

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計	全社・消去	合計
当期償却額	40	—	—	40	—	40
未償却残高	22	—	—	22	—	22

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	放送事業	ハウジング事業	ゴルフ事業	計	全社・消去	合計
当期償却額	52	—	—	52	—	52
未償却残高	1,203	—	—	1,203	—	1,203

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,591.64円	1,609.44円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	55.63円	△22.69円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	2,278	△930
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	2,278	△930
普通株式の期中平均株式数(千株)	40,956	41,015

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	69,091	69,700
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	3,861	3,664
(うち非支配株主持分)	(3,860)	(3,664)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	65,230	66,035
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	40,982	41,030

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

2021年5月12日付公表の「役員の変動に関するお知らせ」をご参照下さい。